

令和 5 年度 環境経営レポート



対象期間：令和5年6月1日～令和6年5月31日

発行日：令和6年 8月30日

株式会社 野々与造園

<組織の概要>

1. 事業者名及び代表者名

株式会社 野々与造園
代表取締役 野々市芳博

2. 所在地

〒921-8041 石川県金沢市泉3丁目6番23号

3. 環境管理責任者名及び担当者名、連絡先

責任者 代表取締役 野々市芳博
担当者 総務担当 西めぐみ
連絡先 TEL : 076-241-1538
FAX : 076-241-1528
Eメール: nonoyo@lime.ocn.ne.jp

4. 事業内容及び認証登録範囲

造園工事、設計、施工、管理、庭園資材の販売

(建設業許可番号)

一般建設業 造園工事業 石川県知事許可(般-24)第15375号

(許可年月日)

令和4年10月13日

5. 事業規模

資本金 : 950万円
売上高 : 13,400万円(令和5年度の実績)
従業員数 : 6人
事業所延べ床面積 : 200㎡

6. 対象範囲

株式会社 野々与造園の全組織、全活動

7. 車両の種類と台数

3.9t吊りクレーン	1台
2t吊りクレーン	1台
ダンプトラック(2t)	2台
タイヤショベル	1台
バン	2台
乗用車	3台

株式会社 野々与造園の環境経営方針

＜企業理念＞

- ・ 里山環境をテーマにした住空間の創造を心がける。
- ・ 地球にやさしい伝統技術の継承をめざす。

＜環境経営方針＞

- ・ 美しい地球環境を守るためエコアクション21に参加し、又運営維持する。
- ・ 常に環境活動を意識し、日々努力、継続的な改善に努め、以下の取り組みを行います。

- ①環境配慮型である加賀流伝統庭園技術の伝承を推進します。
- ②二酸化炭素排出量の削減をします。
- ③廃棄物のリサイクルを推進します。(剪定枝破碎による燃料化)
- ④造園工事で使用する灌水は雨水、川水等を利用します。
- ⑤環境に関連する法律は遵守します。
- ⑥環境方針は全ての従業員に周知します。

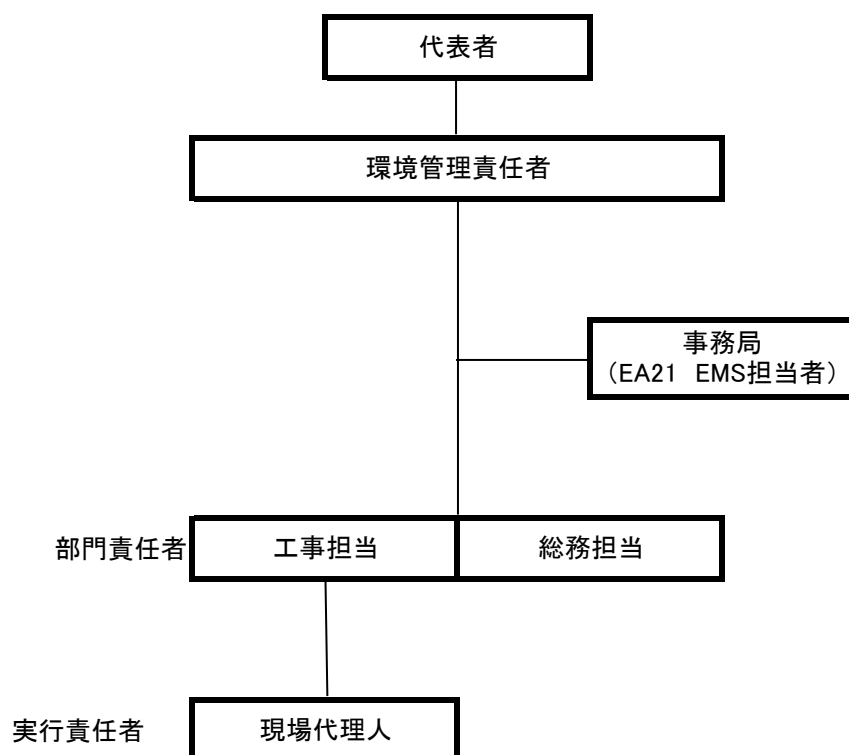
制定:平成17年 4月1日

改定:平成28年10月3日

株式会社 野々与造園

代表取締役 野々市芳博

〈エコアクション21実行組織図〉



【責任者の役割】

代表者	環境経営方針の制定
	環境管理責任者の任命
	環境保全に関する人、もの、金の提供
	環境経営レポートを承認する
	エコアクションシステムの見直しをする
環境管理責任者	エコアクションシ21活動責任者
	環境経営レポートの作成、公開
	環境経営目標、環境経営計画の作成と進捗管理
	環境関連法律の順守評価
事務局 (EA21 EMS担当者)	環境管理責任者の補佐
	進捗管理のデータ収集、整理
部門責任者 実行責任者	環境活動計画の実行

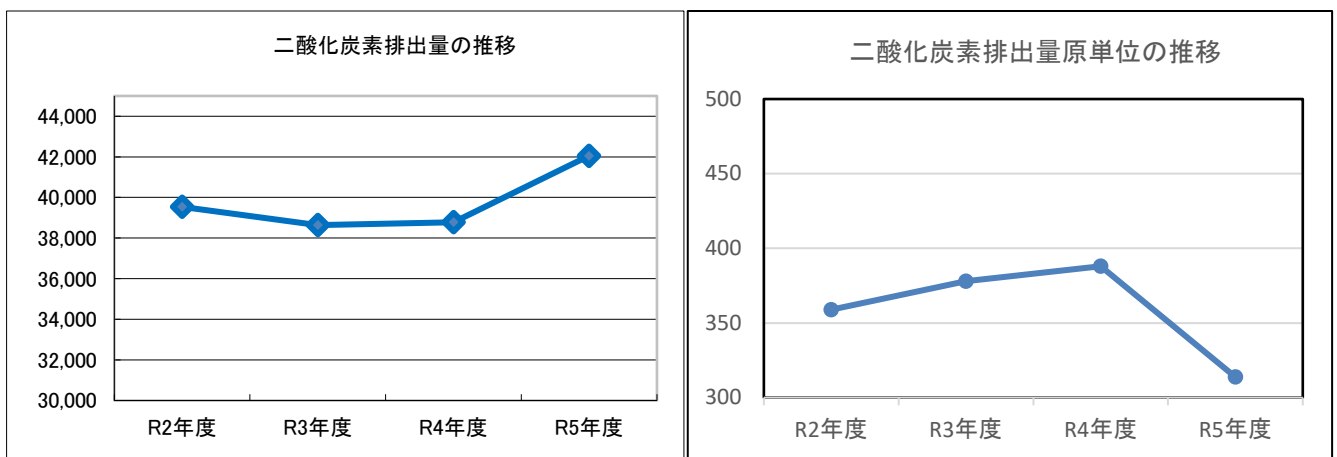
<環境負荷の実績>

当社における二酸化炭素排出量、廃棄物排出量及びコピー用紙使用量を算定したところ、下記のような結果となった。二酸化炭素排出量は、燃料(自動車用ガソリン・軽油)及び電力の使用量に基づき算出し、購入電力の二酸化炭素排出量係数は $0.465\text{kg-CO}_2/\text{kWh}$ を使用した。廃棄物の内には剪定枝葉、枯枝、草が含まれる。

尚新聞紙、雑誌はすべて再資源に活用している。また、農薬、消毒液は街路樹等で使用する消毒液、造園整備で使用する除草剤であり、原液の量でカウントした。

期間	6月1日～5月31日	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
二酸化炭素排出量	($\text{kg-CO}_2/\text{年}$)	39,541	38,639	38,779	42,054
電力	($\text{kWh}/\text{年}$)	33,953	36,457	33,696	33,355
ガソリン	($\text{リットル}/\text{年}$)	4,611	3,972	4,238	4,242
軽油	($\text{リットル}/\text{年}$)	3,473	3,511	3,588	4,486
灯油	($\text{リットル}/\text{年}$)	432	504	743	739
二酸化炭素排出量原単位	($\text{kg-CO}_2/\text{百万円}$)	359	378	388	314
廃棄物排出量	($\text{トン}/\text{年}$)	93	85	90	101
コピー用紙使用量	($\text{枚}/\text{年}$)	15,912	15,116	15,616	13,053
水使用量	($\text{m}^3/\text{年}$)	658	714	676	683
農薬、消毒液	($\text{リットル}/\text{年}$)	10	3	3	3

※購入電力の二酸化炭素排出量係数は $0.465\text{kg-CO}_2/\text{kWh}$



＜環境経営目標＞

今後二酸化炭素排出量及び原単位、廃棄物排出量、コピー用紙使用量、水使用量の減少を目指し、
基準年比で毎年△1%を目標とした。

（今年度の基準年度は前年度実績とする）

期間 6月1日～5月31日		前年度実績	R5年度 目標	R6年度 目標	R7年度 目標
二酸化炭素排出量	(kg-CO ₂ /年)	38,779	38,391	38,007	37,627
電力	(kWh/年)	33,696	33,359	33,025	32,695
ガソリン	(ℓ/年)	4,238	4,196	4,154	4,112
軽油	(ℓ/年)	3,588	3,552	3,517	3,481
二酸化炭素排出量原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	388	384	380	376
廃棄物排出量	(トン/年)	90	89	88	87
コピー用紙使用量	(枚/年)	15,616	15,460	15,305	15,152
水使用量	(m ³ /年)	676	669	663	656
講習会の開催		3	3	3	3
農薬、消毒液の管理強化		数量管理・施錠管理			

- 1 環境配慮型である加賀流伝統庭園技術の伝承の推進については講習会の開催等で推進します。
- 2 廃棄物のリサイクルの推進(剪定枝破砕による燃料化等)についてはリサイクル業者と金沢市へ処分を委託しています。
- 3 造園で使用する灌水は雨水、川水等を利用し数値目標の設定でなく運用で対応します。
4. 腐葉土等のグリーン購入については剪定枝の再資源化物を購入します。
5. 自らが施工販売提供する製品およびサービスに関する環境配慮としては農薬・消毒液の管理強化及び廃棄樹木・庭石の有効利用に努めます。

環境経営目標の担当責任者

目 標 項 目	担 当 責 任 者
二酸化炭素排出量	野々市芳朗
廃棄物排出量	野々市芳博
コピー用紙使用量	野々市由美子
農薬・消毒液の管理強化	野々市芳博

＜令和5年度の環境経営目標と実績、評価＞

		目標	実績	実績／目標×100	評価
二酸化炭素排出量	kg- CO ₂	38,391	42,054	109.5	△
電力	kWh/年	33,359	33,355	100.0	○
ガソリン	ℓ/年	4,196	4,242	101.1	○
軽油	ℓ/年	3,552	4,486	126.3	×
二酸化炭素排出量原単位	(kg-CO ₂ /百万円)	384	314	81.8	○
廃棄物排出量	トン	89	101	113.5	×
コピー用紙使用量	枚	15,460	13,053	84.4	○
水使用量	m ³	669	683	102.1	○
講習会の開催	回	3	3	100.0	○
農薬、消毒液の管理強化		数量管理・施錠管理			

(評価) 実績/計画が3%以下で○、4～9%で△、10%以上で×とする。

◇今年度は仕事量が多かったため、現場移動の為に軽油や剪定等による廃棄物排出量が大幅に増えました。また、今年度は昨年度より売上が増えた為、原単位目標は達成できました。

◇コピー用紙使用量は目標を達成できました。今年度より一部の官庁の文書提出についてはペーパーレス化、電子化での提出が認められる様にもなりました。今後も使用量が無駄に増えないよう両面印刷等に取り組みます。

◇水使用量は、今年度は目標を達成できましたが、夏場の灌水が必要な現場も増え、今後も温暖化が続くことが予想されるため、節水に努め、灌水は雨水や用水を使います。

◇今年度の廃棄物排出量は目標を達成できませんでしたが、剪定枝等は、戸室新保埋立場で破碎処理され、焼却施設の燃料としてリサイクルされています。また、状況に応じて民間の廃棄処理施設を使用し、そこで作られた堆肥を購入し、循環型社会に貢献します。

◇講習会の開催については、全て参加しました。また、農薬・消毒液の管理は確実に実施しました。

<環境経営計画、結果と評価及び次年度の取組>

環 境 経 営 計 画	結 果 と 評 価		担 当
☐ 車両、建設機械は順次排ガス規制適合車に入れ替える。 又アイドリングの禁止と燃費効率の良い運転の徹底	○	☐ 心がける気持ちを持つ事から始める。	工事
☐ 廃棄物の分別収集を徹底しリサイクル率の1%以上の向上をめざす。	○	・ 廃棄物の99%は剪定枝、草でありリサイクル率は99%達成している。 ☐ 花の植替えでもリサイクルできるものは使用した。	工事 全員
☐ コピーの際には裏面の再利用と両面コピー、そして電子化の促進でペーパーレスを図る	○	☐ 目標を達成できませんでした。今後も裏面の再利用、両面コピー、ペーパーレス化を心がけます。	総務
☐ 不要照明の消灯及び冷暖房機器を改善し、適正温度管理の徹底	○	☐ 今後も節電、適正温度管理に心がけます。	総務
☐ 何事においても無理無駄を無くす	○	☐ 常に心がけるように努めた。	全員
☐ 大気汚染物質(消毒等)水質汚染物質(肥料等)騒音、振動等については、関係法令による規制を遵守する。	○	☐ 薬剤散布も最小に・除草剤においてはほとんど使用を無くし、抜根に努めた。また、今年度は害虫の発生が少なかった。	工事
☐ グリーン購入:リサイクル製品・エコマーク品の使用の拡大に努める。	○	☐ 分別ボックスの設置により1人1人が心がけるようになった。	全員
☐ 研修会・講習会等を開催する。	○	☐ 緊急事態に備え、対応訓練を実施した。	管理責任者

<令和6年度以降の取組>

今後もさらに自らの環境負荷の削減と業務を通じて提供するサービス等の環境配慮の取り組みを令和5年度の項目を継続して推進します。

具体的には 低燃費車の導入の計画、地産地消の更なる推進等もあります。

<環境関連法規制の一覧と順守状況>

法規名	順守手順	当社の順守内容	チェック日	実施者
廃掃法	運搬・処分は許可を受けたものが行う	契約書(許可証有効期限のチェック)	令和6年6月	管理責任者
	マニフェスト管理	帳簿の作成 マニフェスト管理台帳	令和6年6月	管理責任者
	マニフェスト使用状況の報告	毎年6月末までに 前年度分の報告	令和6年8月	管理責任者
毒物及び劇物取締法	1. 盗難防止 2. 容器に表示 3. 保管場所に表示 4. 事故盗難時届け出	1. カギ付きロッカー 2. 毒物＝赤地に白 3. 劇物＝白地に赤 4. 置場表示と教育	令和6年6月	管理責任者
フロン排出抑制法	業務用エアコン簡易点検実施	7. 5kw未満の機器 3ヶ月に1回以上 簡易点検	令和5年8月	総務
			令和5年11月	
			令和6年2月	
			令和6年5月	

環境関連法規の違反及び訴訟はありませんでした。なお、関係当局から違反、訴訟等の指摘は過去3年間、一度もありませんでした。

また、環境関連の苦情等もありませんでした。環境関連法規に関しては、自らが定期的に順守状況をチェックしています。

<代表者による全体評価と見直しの結果>

代表者による見直しは令和5年度(令和5年6月1日～令和6年5月31日)として、令和6年8月30日に行いました。

今後も夏は気温の高い猛暑日が続くと考えられます。エアコン使用時間が増えることによる電力使用量や灌水等水使用量が増えるため、今後も節水に努め、室内のエアコンは適正温度に気を付けます。また、今後もエコアクション21の推進に向け、環境に配慮した行動を社員全員で意識し、今後も継続して取り組んでまいります。

代表者 野々市 芳博



<持続可能な社会への取り組み>

◆ SDGsへの取り組み

近年グリーンインフラという言葉を目にします。緑による環境や街並みの整備が観光資源の骨格として、金沢でもコロナウィルス終息後再び観光客であるれる街造りに重要性を増しています。新旧の歴史的建造物が調和共存した金沢の伝統を守りつつ、持続可能な緑あふれる空間を創造してまいりたいです。

